

第44期

報告書 2020年5月16日から2021年5月15日まで

銚子丸通信

おもてなしの
心を添えて



株式会社 銚子丸

証券コード 3075

第44期

企業価値向上への取り組み

- 2020年7月 銚子丸オンラインショップの開設**
 ◇「銚子丸オリジナル」「当社厳選」「各地のこだわり／名産」「旬をお届け」の4つの商品カテゴリから構成するECサイトを開設し、オンラインショップ販売を開始
- 2020年7月 ウーバーイーツ開始**
 ◇出前館に続き、デリバリー需要の更なる拡大を見据え、ウーバーイーツを15店舗に導入（2021年7月1日現在、出前館74店舗・ウーバーイーツ85店舗導入済）
- 2020年8月 テイクアウト専門店第1号店「すし銚子丸初台店」オープン**
 ◇持ち帰りや宅配ニーズの高揚と消費習慣の大きな変化に対応すべく、ウィズ・コロナ時代の店舗戦略を積極的に推進する第一歩と位置付け、当社初のテイクアウト専門店を東京都渋谷区にオープン
- 2020年11月 オンラインお持ち帰り予約サービスの導入・銚子丸アプリの配信**
 ◇「スマホ・PCから簡単予約」「キャッシュレス決済」等、顧客利便性の向上とテイクアウト受注作業の効率化及びサービス向上を目的としてオンラインお持ち帰り予約サービスを全店に導入
 ◇「出前館・UberEatsからの注文によるデリバリーサービス」「オンラインショップでのお買い物」「お得なクーポン配信」等の機能を備えた銚子丸アプリの配信を開始
- 2020年12月 テイクアウト専門店第2号店「すし銚子丸千歳烏山店」オープン**
 ◇すし銚子丸初台店に続き、第2号店として「すし銚子丸千歳烏山店」を東京都世田谷区にオープン
- 2021年3月 テイクアウト専門店第3号店「すし銚子丸荻窪店」オープン**
 ◇すし銚子丸千歳烏山店に続き、第3号店として「すし銚子丸荻窪店」を東京都杉並区にオープン
- 2021年4月 デジタルサイネージを「すし銚子丸」全店に導入**
 ◇広告宣伝のレベルアップと営業力強化・効率化を目的として「すし銚子丸」全店に導入

経営理念

人間の生命を支える最も基本的な飲食を通し、
 より多くのお客様に、よりおいしく・よりよいサービス・より速くをもって
私達の「真心」を提供し
お客様の「感謝と喜び」を頂くことを私達の使命 と致します。

ウィズ・コロナに対応したサービスラインアップ

銚子丸アプリの配信

銚子丸公式アプリ 配信始めました

QRコード

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

オンラインお持ち帰り予約
 デリバリーサービス (出前館・UberEats)
 オンラインショップ
 グランドメニューや季節限定のおいしいイベント、旬ネタ情報などを配信

*お得なクーポン配信も予定しています (不定期配信)。
 *一部のお店でネットからの順番待ち受付もご利用いただけます。

初回インストールで当日からお使いいただけるクーポンもございます！

銚子丸オンラインショップの開設

すし 銚子丸
直銚子送港

オンラインショップ

https://chmaru.thebase.in

※お中元・お歳暮・おせち等にもご利用いただけます。

アフター・コロナ時代を見据えた収益モデル構築に向けて



代表取締役社長 石田 満



株主の皆様におかれましては、先の見えないコロナ禍という災禍の中、大変ご不便な日々を過ごされているものと存じます。

ここに、2021年5月期事業報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶を申し上げます。

ご挨拶に先立ち、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、感染された方々やそのご家族に心からお見舞いを申し上げます。

また、医療の最前線で新型コロナウイルス感染症に立ち向かう医師や看護師をはじめとする医療従事者の皆様には、感謝とともに心より敬意を表する次第です。

また、7月に熱海市を襲った土砂崩れ等の豪雨災害において、被災者の皆様にお見舞い申し上げるとともに、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

当事業年度における我が国の経済は、世界的に蔓延している新型コロナウイルス感染症拡大の影響により日常生活が大きく制約を受ける中で、消費需要の低下、生産活動の停滞という厳しい状況が継続いたしました。個人消費におきましても、緊急事態宣言解除後に一時的に持ち直したものの、感染再拡大

に伴って年明けから2度の緊急事態宣言の発出や「まん延防止等重点措置」等に基づく協力要請等、先行き不透明な状況が続きました。

外食業界におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う活動制限や外出自粛により、お客様の生活様式や外食に期待するサービス内容が激変しており、店内飲食が減少する一方で、人との接触機会の少ないテイクアウトやデリバリーサービスが増加する等、競争環境の変化が著しく、経営環境は依然として厳しい状況が続きました。

このような状況において、当社は、お客様及び従業員の安心・安全を最優先にした「感染しない、させない営業」の徹底と、「お店との繋がり」が実感できる「ウィズ・コロナ時代の銚子丸劇場」への進化に邁進し、既存客の来店動機の抑制要因の軽減に努めました。

具体的には、QRコード決済（非接触型決済）の取扱ブランド拡充を積極的に推進することで、ご来店されるお客様との接触機会の少ない店舗運営体制の構築を進めました。また、「出前館」及び「ウーバーイーツ」によるデリバリーサービスの導入を推進し、当事業年度末において「出前館」（74店舗導入済）、「ウーバーイーツ」（85店舗導入済）ともにサービス提供可能エリア内の全店にて取扱いを可能とし

ました。更に、2020年11月に「銚子丸アプリ」の配信を開始すると同時に「オンラインお持ち帰り予約」を全店に導入し、同アプリ上でデリバリー予約へのアクセスも可能とするなど、年末年始のテイクアウト・デリバリー需要の更なる拡大に対応できるように営業体制の充実を図りました。

店舗開発につきましては、「アフター・コロナ時代」を見据えた収益モデルの構築を積極的に推進するために、2020年8月に当社初の「テイクアウト専門店」初台店を新規に出店し、以降も同2号店千歳烏山店（2020年12月）、同3号店荻窪店（2021年3月）と、テイクアウト専門店3店を順次新規出店しました。一方で、「鮪Yasuke」大手町プレイス店についてはリモートワークの拡大に伴ってオフィスビル人口が激減し、コロナ禍を契機としたビジネススタイルの構造的変化に対して採算改善が困難と見込まれたため閉店（2020年10月）しました。また、経営効率化の観点から「すし銚子丸船橋店」（2021年2月）、「江戸前すし百萬石新小岩店」（2021年2月）、「すし銚子丸雅アトレ松戸店」（2021年2月）及び「すし銚子丸八千代店」（2021年4月）を閉店しました。この結果、当事業年度末の店舗数は91店舗となっております。

業績につきましては、第3四半期累計期間までは、ウィズ・コロナ、アフター・コロナ時代を見据えた施策が奏功し、予想を若干上回る実績で推移しました。しかしながら、2021年1月に当社の営業地域である1都3県において2度目の緊急事態宣言が発出され、同年3月末まで延長されました。これに続いて2021年4月には「まん延防止等重点措置」等に基づく協力要請等への対応を余儀なくされ、加えて「まん延防止等重点措置の対象区域」所在店舗でのアルコール提供禁止等の影響により、第4四半期会計期間の業績は予想を大幅に下回りました。

これらの結果、当事業年度の売上高は177億94百万円（前期比1.6%減）となりました。

利益面につきましては、第4四半期会計期間の業績は予想を大幅に下回ったものの、当事業年度を通じて全社的に広告宣伝費・販促費の抑制や店舗賃借料の削減努力等、支出の管理の徹底に努めたことが奏功し、営業利益は6億3百万円（同741.7%増）となりました。

なお、受取協力金（新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う各自治体からの協力金）2億13百万円を営業外収益として計上したこと等により、経常利益は8億64百万円（同521.5%増）となりました。また、

採算が悪化した店舗に係る減損損失2億39百万円を計上したこと等により、当期純利益は3億78百万円（前事業年度は93百万円の当期純損失）となりました。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

外食産業におきましては、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種が急ピッチで進められており、新型コロナウイルス感染症の収束に向けて明るい兆しが見られます。一方で、今後新型コロナウイルス感染症を契機としたお客様の生活様式や外食に期待するサービス内容の変化や、テイクアウトやデリバリーサービスの増加等による競争環境の変化が著しく、経営環境は厳しい状況が続くものと予想されます。

このような経営環境に対応するために、「ウィズ・コロナ成長戦略～コロナとの共存」と、「アフター・コロナを見据えて～復活への道筋」をテーマとし、次の3項目を重点課題に掲げ、取り組んでまいります。

1. ウィズ・コロナ時代の「銚子丸劇場」の深化

銚子丸での食事によって、お客様が「生活の豊かさ」や「幸福感」を実感すること、それこそが社会貢献であり、外食企業としての存在価値（経営理念の実現）であると考え、その具体的な実行方法として「良質な外食体験の提供」を掲げてこれまで取り組んでまいりました。

その中で、昨年コロナ禍という未曾有の厄災が襲い掛かり、日常生活に大きな制約を受け、不安を抱えた生活が続いたことで、お客様の心が冷え切っていると感じています。

これに伴って、お客様の期待するサービス内容が激変し、外食に対する価値観が「美味しい食事」から「お客様の期待値を超える商品・サービス」と「豊かな時間的価値の提供」に変化してきております。

「良質な外食体験の提供」は「安全安心でコストパフォーマンスの高い商品の提供」「家族的なサービスの溢れる良い雰囲気提供」「清掃の行き届いた清潔な空間の提供」を基本とし、ウィズ・コロナの状況下においては、マスクに隠れることのない「歓迎感」を表現することで、お客様の心を温めて差し上げ、「お客様の『感謝と喜び』を頂く」という経営理念を体現するために、今までより一段階上の銚子丸劇場に深化させてまいります。

Ⅱ. ウィズ・コロナ時代に対応した新しいサービスの拡充とDXの推進

新型コロナウイルス感染症の拡大により、生活様式が激変し、消費習慣やアフターファイブ・休日の過ごし方も大きく変化しました。

これらに速やかに対応するために、QRコード決済（非接触型決済）の取扱ブランドの積極的な拡充による接触機会の少ない店舗運営体制の構築と、デリバリーサービス（出前館・ウーバーイーツ）の拡充、ECサイト販売の新規導入等により、銚子丸のブランド力と商品力を活かした新しい販売形態の拡充を進めてまいりました。

また、2020年11月に「銚子丸アプリ」の配信を開始すると同時に「オンラインお持ち帰り予約」を全店に導入し、同アプリ上でデリバリー予約へのアクセスも可能とするなど、テイクアウト・デリバリーサービス需要の更なる拡大に対応できる営業体制の充実を図りました。

今後は、上記サービスの充実とともに、2021年4月「すし銚子丸」全店に導入したデジタルサイネージの一層の有効活用により、広告宣伝のレベルアップと営業力の強化・効率化を図ります。

あわせて、デジタル技術の積極導入による業務の自動化・効率化の推進、デジタル化により集積したデータの解析・有効活用による業務・組織及びビジネスモデルの変革、並びに既存アプリ・ECサイトの強化による市場拡大等を目的とした社内プロジェクトの立上げ等、DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進してまいります。

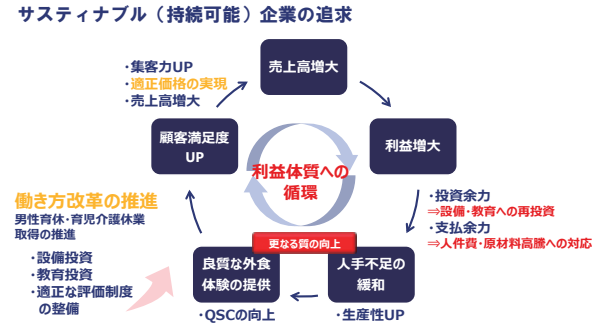


※デジタルサイネージの画像イメージ

Ⅲ. アフター・コロナ時代を見据えた店舗拡大戦略

当社は、テイクアウト・デリバリーサービス需要の増加に対応するために、姉妹ブランド店として「すし銚子丸 テイクアウト専門店」を立ち上げ、3店舗を新規に出店いたしました。今後もテイクアウト・デリバリー需要の拡大が見込まれることから、都市部を中心として積極的に出店してまいります。

一方既存ブランドにおいては、2020年4月の1回目の緊急事態宣言発出以降、営業時間短縮及びアルコール提供禁止等の制約を受ける中で、全社的な広告宣伝費・販促費の抑制や支出管理の徹底とあわせて、イートインの減少に対応したテイクアウト及びデリバリーサービスの充実、並びに勤務シフトの徹底と機械化・省力化による店舗オペレーションの改善等により、利益体質の確立に取り組んでまいりました。また、相応の改装効果が見込める店舗に限り大規模改装を実施するとともに、経営効率化の観点から5店舗を閉店し、利益体質の整備・向上を図りました。

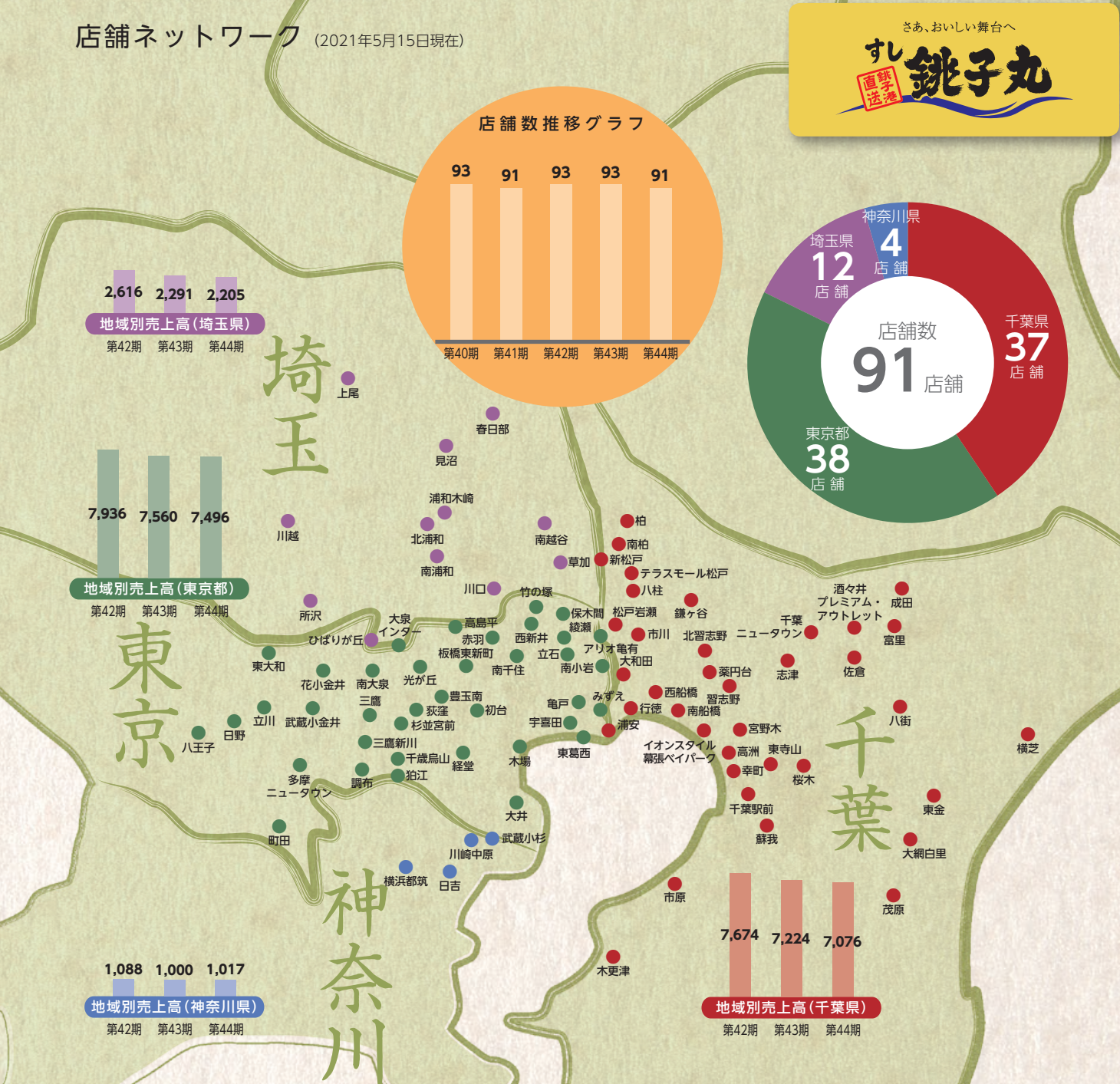


今後は、DXの推進によるアフター・コロナ時代の収益モデルを元にした店舗拡大戦略を確立し、上記の利益体質の整備・向上をより進化させた、「すし銚子丸」及び「すし銚子丸 雅」形態での出店を推進してまいります。

以上の取り組みにより、コロナ禍に打ち勝ち、アフター・コロナ時代を見据えた事業継続と業績回復に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援を賜りますよう、何卒宜しく申し上げますとともに、コロナ禍の中、どうぞご自愛専一にお過ごしく下さい。

店舗ネットワーク (2021年5月15日現在)

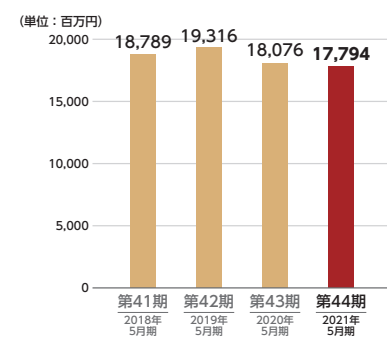


業績サマリー

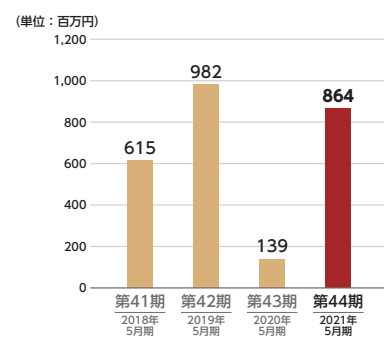


財務ハイライト

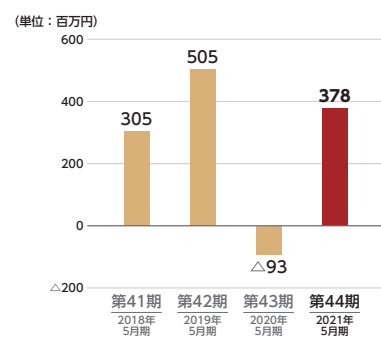
売上高



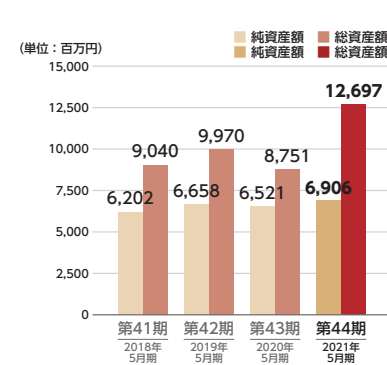
経常利益



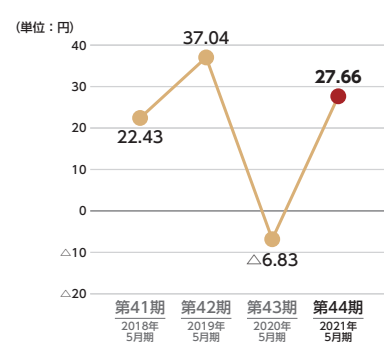
当期純利益又は当期純損失 (△)



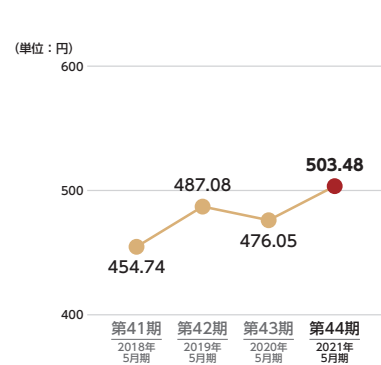
純資産額／総資産額



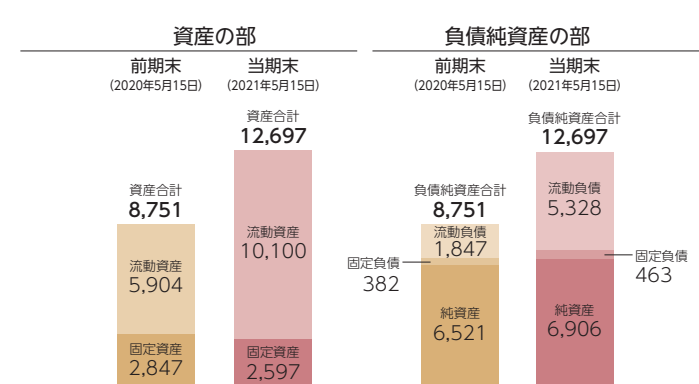
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (△)



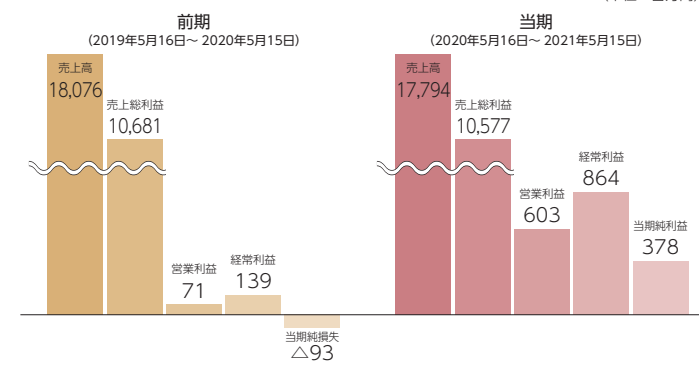
1株当たり純資産額



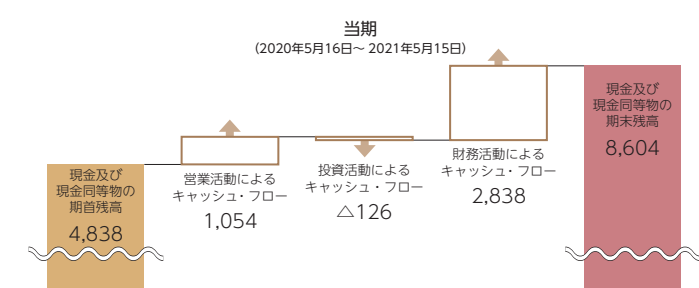
貸借対照表 (要旨)



損益計算書 (要旨)



キャッシュ・フロー計算書 (要旨)



資産のポイント

流動資産は、現金及び預金の増加37億66百万円及び売掛金の増加5億40百万円等により、前期末に比べ41億95百万円増加しました。

固定資産は、建物（純額）の減少92百万円、工具、器具及び備品（純額）の減少71百万円及び敷金及び保証金の減少54百万円等により、前期末に比べ2億50百万円減少しました。

負債純資産のポイント

流動負債は、1年内返済予定の長期借入金の増加30億円、未払金の増加4億38百万円等により、前期末に比べ34億80百万円増加しました。

固定負債は、主に資産除去債務の増加94百万円により、前期末に比べ80百万円増加しました。

純資産は、主に繰越利益剰余金の増加3億78百万円により、前期末に比べ3億84百万円増加しました。

損益計算書のポイント

売上高は177億94百万円（前期比2億82百万円減少）、営業利益は6億3百万円（同5億31百万円増加）、経常利益は8億64百万円（同7億25百万円増加）、当期純利益は3億78百万円（前期は93百万円の当期純損失）となりました。

キャッシュ・フロー計算書のポイント

現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ37億65百万円増加しました。

会社概要／株式の状況

会社概要（2021年5月15日現在）		
商号	株式会社 銚子丸 Choushimaru Co.,Ltd.	
設立	1977年11月	
資本金	3億1,595万円	
代表者	代表取締役社長 石田 満	
本社所在地	〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田二丁目39番地	
事業内容	グルメ回転寿司事業	
決算期	毎年5月15日	
店舗数	91店舗（千葉県：37 東京都：38 埼玉県：12 神奈川県：4）	
従業員数	正社員 482名 パート・アルバイト 951名（平均人員）	
取引銀行	株式会社三菱UFJ銀行 株式会社千葉銀行	

役員構成（2021年8月5日現在）

代表取締役社長	石田	満
取締役会長	堀地	ヒロ子
常務取締役	堀地	元
取締役	仁科	善生
取締役	佐々木	秀信
社外取締役監査等委員	山口	忠則
社外取締役監査等委員	中嶋	克久
社外取締役監査等委員	守屋	達雄
社外取締役監査等委員	大島	有紀子

株式の状況（2021年5月15日現在）

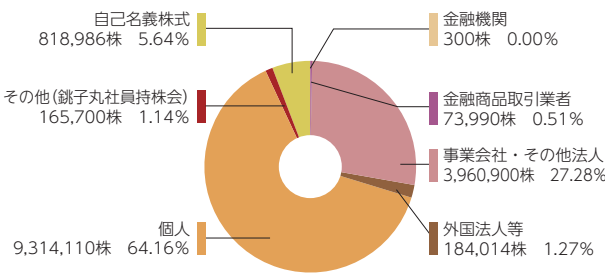
発行可能株式総数	54,000,000株
発行済株式総数	14,518,000株 （自己株式818,986株を含む。）
株主数	7,793名 （前事業年度末比736名増）

大株主（上位10名）

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社オール・エム	3,920,000	28.62
堀地 かなえ	2,298,600	16.78
堀地 ヒロ子	1,924,400	14.05
堀地 元	256,000	1.87
銚子丸社員持株会	165,700	1.21
J.P.Morgan Securities plc	62,531	0.46
モルガン・スタンレー MUFG証券株式会社	50,358	0.37
石田 満	25,000	0.18
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNYM GCM CLIENT ACCTS M ILM FE	22,627	0.17
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNY GCM CLIENT ACCOUNTS M LSCB RD	13,521	0.10

※当社は、自己株式（818,986株）を所有しておりますが、上記の大株主より除いております。
※持株比率は、発行済株式総数から自己株式を控除して算出しております。

所有者別株式分布状況



インフォメーション

株主優待のご案内

第44期末（2021年5月15日）現在で所有株式数100株以上を保有の株主の皆様へ、すし銚子丸・すし銚子丸 雅・すし銚子丸テイクアウト専門店・百萬石の全店舗でご利用いただける「株主優待お食事券」（有効期限：2022年3月31日）を同封させていただきます。

◆所有株式数100株以上500株未満の株主様

500円分

◆所有株式数500株以上1,000株未満の株主様

2,500円分

◆所有株式数1,000株以上の株主様

5,000円分

- 所有株式数500株以上の株主様で、株主優待お食事券に替えて「特選品」をご希望の場合
- 所有株式数が500株以上1,000株未満の株主様は、以下特選品から選択いただけます。

「甘塩たらこ（400g相当）」
「佃煮詰合せ（全6品）」
- 所有株式数が1,000株以上の株主様は、以下特選品から選択いただけます。

「特選辛子明太子&甘塩たらこ（800g相当）」
「佃煮詰合せ（全9品）」
- 所有株式数500株未満の株主様につきましては、特選品との交換はございませんので、御了承のほどお願い申し上げます。

- 引き換え方法につきましては、同封の案内をご参照ください。
- ご不明な点がございましたら、下記にお問い合わせください。

フリーダイヤル 0120-126-651 銚子丸特選品事務局
※受付期間：2021年8月6日から2021年9月30日まで
※受付時間：土・日・祭日を除く9：00から17：00まで
※なお、株主優待特選品は限定生産のため受付からお渡しまで日数がかかります。
※誠に勝手ながら、受付期限を2021年9月30日までとさせていただきます。

「銚子港直送」の表示について



「銚子港直送」の表示は、当店屋号の由来であり、新鮮かつ美味しい食材をお客様に提供するという企業使命を表す表示です。取扱品目の大部分が銚子港という意味ではございません。銚子港直送の食材は、さば・いわし・金目鯛等の地魚ですが、日によって異なります。



株主メモ

上場金融商品取引所	東京証券取引所JASDAQスタンダード市場
証券コード	3075
事業年度	毎年5月16日から翌年5月15日まで
定時株主総会	毎年8月
基準日	毎年5月15日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電 話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
単 元 株 式 数	100株
公 告 方 法	電子公告により、当社ホームページ (https://www.choushimaru.co.jp) に掲載 いたします。なお、やむを得ない事由により、 電子公告によることができない場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。

お知らせ

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 株主優待制度について
毎年5月15日並びに11月15日現在の株主様に対し、優待お食事券を贈呈いたします。
詳細につきましては、当社ホームページのIR情報をご覧ください。
ホームページIR情報：<https://www.choushimaru.co.jp/ir/>

株式会社 銚子丸

〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田二丁目39番地
TEL 043-350-1266 FAX 043-350-1300

銚子丸ホームページ

銚子丸

検索

<https://www.choushimaru.co.jp>



商品詳細情報
ご予約はこちら



銚子丸 BASE

